



Weekly Report

第2324回例会 2020年12月2日 国際ロータリー第2580地区

2020~21年度RI会長 ホルガー・クナーク 2580地区ガバナー 野生司 義光 (東京小石川)

武蔵村山RC
第49代クラブ会長

新海 正人

東京武蔵村山RC テーマ

「メンバーの輪を大切に！それぞれの生業を語り合い、地域と共生しながらロータリーを発展させよう！！」

本日の例会

全員クラブ協議会

2019~20年度RIテーマ



ロータリーは機会の扉を開く

次回の例会

「アメリカ大統領選後の日米の
関係と世界経済のゆくえ」
多田 幸雄 様

【第2323回例会 週報】2020年11月25日(水)

司会 波多野 晃夫 会場運営委員長

波多野 晃夫 SAA会場運営委員長

ソーシャルディスタンスの
施行をお願いします。
マイクは除菌ペーパーで拭
いて利用して下さい。



点 鐘 新海 正人 会長

本日卓話の講師でご来賓の木村様とは、以前
にお会いした事があり、本日の卓話を楽しみに
しておりました。

お歳暮商戦真っ盛りですが、先日民放のニュー
スでコロナ感染症の影響で実家に帰らずお歳暮
のように物を贈る人達が増えているようです。
それを「帰省暮」というそうです。
また昔はお歳暮をお届けするのは普通でしたが、
最近の上場・中堅の企業は受け取らないケース
が増えてきました。送り返してきた企業もあり
ました。

私は日本の良い文化だと思いますが、欧米人
からするとおかしい風習だと思えるのでしょう。
しかし日本がスキーが強くなると板を短くし
たりF1レースで日本車が上位になるとターボを
外したり、ものづくりではISOとかローズ法等網
掛けをしてきたり、日本に対しては厳しい仕打
ちです。

斉 唱

我々の生業
ソングリーダー
宮崎 正巳 会員



来客紹介

・木村 敦 地区ロータリー平和フェローシップ 委員長様
(卓話講師・東京福生ロータリークラブ)

地元の福生の学校でもコロナ感染症の影響が
出ているようでとても心配している状況です。
またこれから沖縄に行く予定もあり心配です。
お亡くなりになりました見延会員の息子さん
の入会をお願いしているところですのでご報
告申し上げます。

出席報告

会 員 数	出席者数	出 席 率	前々回出席率修正
32名	19名	70.37%	82.76%→86.21%

○出席免除会員

榎本 昭 会員、藤野 豊 会員、
比留間 重次 会員、齊藤孝喜会員
木内 敬三九 会員

会務報告 新海 正人 会長

○ポールハリスフェローバッジ授与

・宮崎茂夫会員PHF+1、宮崎恒夫会員PHF+2

○比留間孝司会員に2021学年度公益財団法人ロー
タリー米山記念奨学生選考面接官の委嘱状

裏面へ続く...



- 2020-21年度国際大会（台北）早期登録延長及び参加のお願い
 - ・早期登録割引（365ドル）×切延長12/15⇒2/15（現在の当地区の登録者数は101名で目標700名の14%）
 - ・国際大会がどのような形で開催されるかは1月末のRI理事会最終決定
- 東京北ロータリークラブ会員 栃木一夫（とちぎ かずお）君を2023-24年度当地区ガバナー（ガバナーノミニーデジグネート）決定
- ハイライトよねやま248号
- 地区大会（4/7、4/8開催）人頭分担金請求
 - ・@9,000×32=288,000円
- I・M、ロータリーデー企画の報告とお詫び
 - ・ロータリーデー及びI・M白紙に
 - ・I・Mは青梅RC、IM実行委員会で改めて検討
- 2021-22年度会長幹事ミーティング案内及び「今から動く4つの理由」
 - ・日時：3/5（水）15時30～16：30
 - ・場所：吉祥寺第一ホテル
- 武蔵村山市観光まちづくり協会より設立総会議事録
- 第5回桜まつりまつり事業報告及びお礼
- 北西消防懇話会より令和3年新年顔合わせ中止お知らせ（コロナ）
- 社会福祉協議会より「歳末助け合い募金」のお願い 1/17まで

委員会報告

- 宮崎 正巳 青少年奉仕委員長
 - ・11/22（日）東西対抗少年野球大会について
今回コロナ感染症の状況から検討した結果、残念ながら試合を中止するという苦渋の決断をしましたが、連盟とも協議し最小人数による記念品の贈呈式に変えさせて頂きました。各チームの子ども達が一人ずつ代表として参加して頂きました。
今後サッカー大会もありますので、状況を見ながら開催を判断していきますので、宜しくお願い致します。
- 田中 伸彦 ゴルフ部
 - ・先週は地区決勝大会に9名の参加ありがとうございました。
総勢90名の大会となりましたが、今回当クラブは荒井会員が9位、私が26位で奮わなかった結果になりました。
次回も奮って参加をお願い致します。

卓話



幹事報告 田代 和也 幹事

- ～幹事挨拶～
観光まちづくり協会を通じ今回私の自宅でCM撮影が行われました。
ロケ場所の最終候補が神奈川県茅ヶ崎と武蔵村山市のコンペとなり今回決まったそうです。
朝7時～夜10時まで4日間準備・撮影・撤収とかかり撮影日は深夜2時まで行われました。
スタッフも40人おり撮影日は70名もいたそうです。
サントリービールのCMですので放映しましたらご覧ください
- 例会臨時変更 東京本郷RC
 - 第4回多摩分区連絡会（ホスト）
 - ・日時：12/4（金）午後3時～5時（時間が早まります）
 - ・場所：武蔵平成の間
 - ・お手伝い（宮崎茂夫副会長・倉内淳副幹事・荒井孝育親睦委員長）

本日のお弁当



「ロータリー平和センターについて」

木村 敦 様

地区ロータリー平和フェローシップ 委員長

私たちロータリーアンは、世界で地域社会でそして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために人々が手を取り合って行動する世界を目指しています。

- ポリオ根絶
 - ・ポリオ（急性灰白髄炎）の根絶をめざす活動
 - ・1985年の開始以来、25億人以上の子どもに予防接種
- ロータリー平和フェローシップ
 - ・平和と紛争解決分野の奨学金プログラム
 - ・世界7カ所のロータリー平和センター
- 補助金
 - ・地区補助金
 - ・グローバル補助金
- 寄付概要

	2018-19年度	累計
年次基金	1億2610万ドル	28億ドル
恒久基金	2630万ドル	3億7450万ドル
ポリオ基金	1億2870万ドル	16億ドル
その他	4080万ドル	2億3530万ドル
○寄付総額	3億2190万ドル	50億ドル
恒久基金への新規契約の総額	5840万ドル	8億2890万ドル
ポリオ基金への繰入	1490万ドル	-
○寄付総額	3億9520万ドル	-
○プログラム補助金と運営費	3億140万ドル	1947年以来：45億7000万ドル

- 12年連続 最高評価 4つ星
チャリティーナビゲーター（慈善団体の各付けを行う米国の独立機関）による慈善団体への最高評価）
- ポリオプラスプログラム
1985年ロータリーは、全世界でポリオ根絶をめざす「ポリオプラスプログラム」を設置しました。今まで投入した資金は20億ドル以上。
・ポリオプラスの「プラス」の意味は、最初はチフスや破傷風等の5つの伝染病のことを指していましたが、その後ポリオの研究によって得ることの出来た多くの研究結果のことを指すようになりました。
- 野生型ポリオウイルスによる発症数
1988年 流行国125カ国 350,000人
2019年 流行国 2カ国 176人
残る1%は、地理的、治安的に予防接種が届きにくい地域に根強く残っており、予防が最も困難とされています。
- ご寄付のお願い
・ポリオプラス基金にご寄付をお願い致します。
・クラブでポリオ根絶のイベントを行いましょ。う。（チャリティーディナー等、10/24は「世界ポリオデー」です）
・支援企業になってください。
- 平和センターは2種・7カ所

奨学金プログラム	修士号取得プログラム	専門修了証取得プログラム
目的	明日のリーダーを育成	今日のリーダーを強化
期間	15～22カ月（大学により異なる）	3カ月
ロータリー平和センターの数	5	1 ↑ 2カ所に増えました
提携大学	デューク大学/ノースカロライナ大学 国際基督教大学 ブラッドフォード大学 クイーンズランド大学 ウプサラ大学	チュロンコン大学 マケレレ大学（追加）
フェローシップ受領者数	最高50人（各平和センターに10人まで）	最高50人（1～4月コースと6～8月コース、各コース25人まで）
実地研修	夏季休暇中、2～3カ月の実践的なインターンシップ	カリキュラムの一環として2～3週間の実習

- 補助金の種類
・グローバル補助金→ プロジェクト、奨学金
・地区補助金→プロジェクト、奨学金
- グローバル補助金とは
・条件1
実施国と援助国のロータリークラブがパートナーになって行う
・条件2
3万米ドル以上の活動
・条件3
重点分野に関する活動
- ロータリーの重点分野
・平和構築と紛争予防
・疾病予防と治療
・水と衛生
・母子の健康
・基本的教育と識字率向上
・地域社会の経済発展
・環境の保全←新しく加わりました
- グローバル補助金1年中、いつでも申請受付
- 地区補助金 NG使用例
・他団体が実施している活動
・他団体の活動費や運営費

- ・単なる文化的な活動
- ・単なるスポーツ活動
- ・広報/PR
- ・現金寄付
- 新型コロナウイルス関連活動に地区補助金を優先的に配分
・上限60万円かつプロジェクト総費用予定額の最大80%まで
- 地区寄付方針（今年度・2020-21）
・ロータリー財団「一人230ドル」
- 地区寄付方針（次年度・2021-22）
・ロータリー財団「一人280ドル」
- ポール・ハリス・ソサエティ
（年次基金・ポリオプラス基金）
・個人の認証
1回目 ポール・ハリス・フェロー
2回目～9回目
マルチプル・ポール・ハリスフェロー(1)～(8)
10回目 メジャードナー



ニコニコBOX （山田 義高 親睦委員）

- * 木村敦史様より卓話謝礼をニコニコへ。と頂きました。
- * 木村敦史地区平和フェロ委員長様（福生RC・卓話講師）
⇒つたない卓話ですが宜しくお願い致します。
- * 新海正人会長・田代和也幹事⇒木村敦史会員、本日はお忙しい中卓話ありがとうございます。
- ロータリー平和フェローシップ、勉強したいと思います。
- * 倉内淳会員⇒木村敦史様本日はようこそおいで下さいました。卓話宜しくお願い致します。
- * 波多野晃夫会員⇒地区平和フェローシップ委員長の木村敦史様ようこそ当クラブにお越しくださいました。卓話楽しみにしています。
- * 比留間孝司会員⇒木村敦史様、本日は卓話ありがとうございます。今年は地区ロータリー財団委員会でもなかなか一緒に出来ませんが財団月間に因んでのお話し宜しくお願い致します。
- * 田中伸彦会員⇒木村さん本日の卓話宜しくお願い致します。今年度ロータリー財団担当として感謝申し上げます。
- * 比留間市郎会員⇒結婚祝を祝っていただきありがとうございます。

◆ 今回計 36,000円 累計 719,000円